

ご協賛のご案内

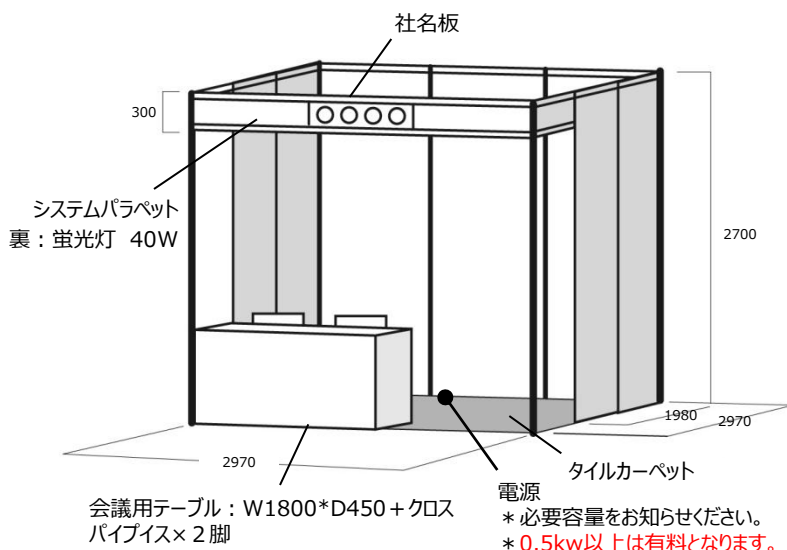
障害の有無にかかわらず全ての来場者にご満足いただけるイベントにするために

- ① 開催するアトラクション・イベントを可能な限りバリアフリーな環境にする
- ② ご協力いただく企業の皆さまの商品・サービスをより多くの来場者に体験してもらう工夫

など、さまざまな工夫を随所に施します。このような主旨にご賛同ご理解いただいた企業の皆様には「ご協賛」というかたちでご参画いただき、ヨッテク全体をより良いイベントにするためのご協力をお願いしています。

＜協賛メニュー＞ ※税込み金額（消費税8%として表示）

特別協賛	1,080,000円～	（4小間分＜36㎡＞をご用意します）
A協賛	540,000円～	（2小間分＜18㎡＞をご用意します）
B協賛	324,000円～	（1小間分＜9㎡＞をご用意します）
トライアル協賛	108,000円～	（1×3mのスペースをご用意します）



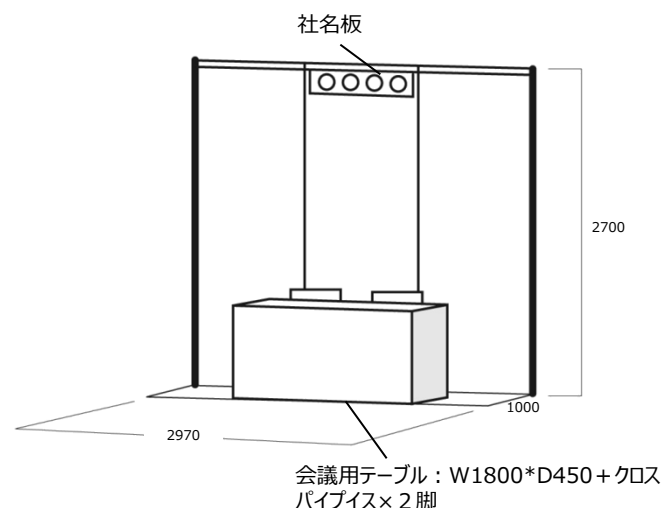
【B協賛 基本セット】

- ・バックパネル3m
- ・サイドパネル2m
- ・タイルカーペット
- ・パラペット
- ・蛍光灯
- ・社名板
- ・会議用テーブル1本
- ・パイプイス2脚
- ・電源0.5kw

※ 特別協賛、A協賛の場合は、小間の大きさにあわせ、上記青文字アイテムの数量・サイズが増えます。

※ 小間位置については、申し込み内容（社数、小間数、出展内容）を考慮し、主催者において決定いたします。

※ 電源は、トライアル協賛の場合、別途費用がかかりますのでご注意ください。



【トライアル協賛 基本セット】

- ・バックパネル3m
- ・社名板
- ・会議用テーブル1本
- ・パイプイス2脚

「ヨッテクに出展したいけど予算が・・・」などで出展をあきらめているご担当者の皆さんに朗報です！初めての出展をご検討いただける企業・団体の皆様だけに、「トライアルスペース」をご用意します。

ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018 ご参画のお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より横浜市リハビリテーション事業団の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。おかげさまで事業団は設立30周年を迎えました。昨年も皆さまの暖かいご支援とご協力により、ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2017を無事盛況のうちにとり行うことができました。

当事業団は、障害のある人々をとりまく環境を一層よいものにすることを目指し、平成30年度、17回目となるヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018を、下記の通り開催いたします。ヨコハマ・ヒューマン&テクノランドは、公益性が高く公的な性格のイベントとして、各方面からご好評をいただいております。ご参画の詳細につきましては、同封の資料をご覧ください。ぜひともお力添えをいただきたく、また、貴社・貴団体のプロモーション活動の一環として、ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018をご活用くださいますようお願い申し上げます。

ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 総合プロデューサー 小川 淳
[横浜市総合リハビリテーションセンター センター長]



ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018 ～探しに行こう！暮らしに生きるリハビリテーション～

2018年の重点展示テーマは「暮らしを彩るプラスワン+」。暮らしの質をワンランク、アップさせるためのスポーツやアート、福祉用具の情報・アイデアを紹介します。

ヨッテクは、障害のある人々や高齢者の自立した生活、社会参加の可能性を新しい視点で探り、それに関わる情報をさまざまな形で発信するとともに、地域のリハビリテーション・福祉を支える人々、広く市民に対して、体験し、考え、相互に連動する機会を提供するなかで、横浜におけるリハビリテーション・ノウハウの普及を推進する、元気で夢のあるプラットホームの形成を目指しています。

主催	社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団
共催	横浜市 ・ パシフィコ横浜（予定）
会期	2018年7月20日（金）～21日（土） 各日AM 10：00～PM 5：00
会場	パシフィコ横浜 展示ホールD、アネックスホール （JR、横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車、みなとみらい線「みなとみらい駅」下車）
来場者数	16,000人（予定）
入場料	無料

お問合せとお申込みは、ヨッテク運営事務局 まで

Tel: 045-473-0666（代表） Fax: 045-473-1299
〒222-0035 神奈川県横浜市港北区鳥山町1770番地
横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部 研究開発課 内

e-mail: yotec-kyosan@yokohama-rf.jp
ホームページ: <http://www.yotec.jp>
Twitter アカウント: @yotec
Facebook: <https://www.facebook.com/yotec.jp>

（Y R Sとは、利用者本位のサービスをめざす事業団の新しいコミュニケーションブランド＝ロゴマークです）
社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団

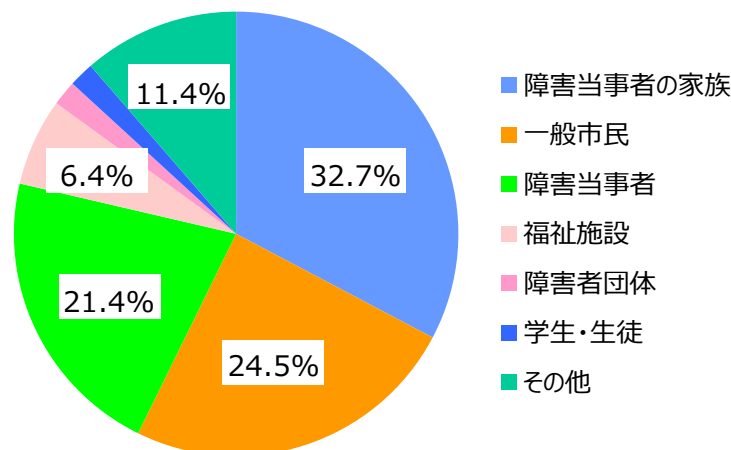


ヨッテクの主な来場者像と来場者数

来場者は、当事者とその家族を中心に中間ユーザーからエンドユーザー、そして、これからの福祉を担う学生まで多岐にわたります。

(主な来場者)

ケアマネジャー、ホームヘルパー、社会福祉士、理学療法士、作業療法士、福祉施設関係者、教育関係者、病院施設関係者、在宅福祉サービス関係者、リハビリテーション施設関係者、医師・看護師等医療従事者、関連自治体職員、関連研究機関職員、高齢者や障害のある方々とそのご家族、福祉関連の学生 など



2017年来場者数 : 15,168人

ヨッテクで実現できる4つのメリット

ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018に、ぜひご参画いただき、PRの場として、商品モニター獲得の場として、企業活動にお役立てください。

① 中間ユーザー・エンドユーザーに商品・サービスをアピールできます。

多くの専門家や一般ユーザーが来場します。新商品、新サービス、貴社の活動を広く紹介いただくチャンスです。特に福祉・医療分野のさまざまな専門家へのPRに最適です。

② 商品モニターの場としてご活用いただけます。

横浜市リハビリテーション事業団だから実現できる、商品のモニタリングによる当事者のユーザーズボイスの収集が可能です。今後の商品やサービスの新規開発にお役立てください。

③ 企業間の連携づくりが可能です。

福祉・医療分野の企業を中心として、ハードとソフトの両面から100社程度の募集をかけています。また、数々の専門家団体、関係行政のコーナーもあり、関係企業はもちろん、異業種企業様との連携づくりにもお役立てください。

④ ヨッテク期間内にとどまらない協力体制が可能です。

ヨッテク開催期間以外でも障害者スポーツ文化センター横浜ラポールの利用者による簡易モニターの実施など、事業団全体で企業活動をお手伝いします。

ヨッテクへの参加形態

① 出展協賛

毎年多くの障害当事者および様々な分野の関係者が来場されるため、各種製品・サービスに対する「生の声」を聞くことができます。現場の最前線で障害者と向き合っているリハ事業団職員からも、ご要望に応じてアドバイスをさせていただきます。これから新規に福祉関係の業務をお考えの皆さんにとっても、医療・福祉分野のニーズをつかむには格好のイベントです。

【出展者の皆さんの声】

- ・新製品の契約者を多く得ることができた。
- ・提供している福祉機器の利用者数が増えた。
- ・事業団職員と展示製品の改良に取り組むことができた。
- ・開発中製品の臨床評価をしてもらえる被験者が発掘できた。
- ・このイベントを機に共同開発契約をむすぶことができた。

② イベント協賛

2020年夏に東京で、オリンピック・パラリンピックが開催されることをうけ、ヨッテクでもパラスポーツをテーマにしたイベント開催を目指していますので、イベント協賛をご検討ください。これまでに、寸劇風プレゼンテーション付き住宅改修コーナーや健康食品・サプリを集めたコーナーへ協賛いただいています。大学生たちによるUD製品展示コーナー、子供向けコーナー、作業所マーケットなどへもご協賛いただくことができます。



③ セミナー協賛

特別企画のトークショーや、補助犬デモンストレーション、セミナー、シンポジウムなどへご協賛いただくことができます。

